

平成28年度「再生医療支援人材育成コンソーシアム」
再生医療研究支援者育成コース（京都大学）
研究支援人材募集要領

再生医療支援人材育成コンソーシアム 運営協議会

1. 事業の目的

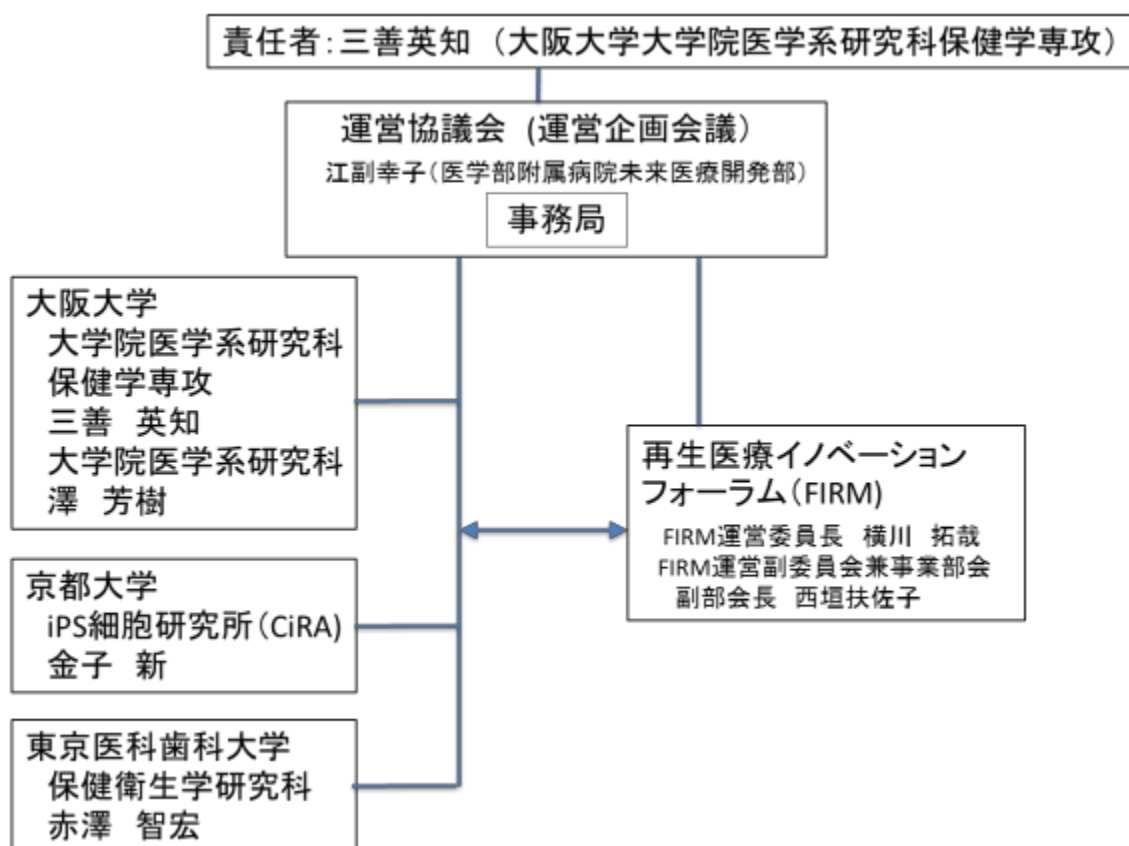
本取組は、主に iPS 細胞を用いた再生医療の実施に関わる担当者とその指導者管理者の育成を目指すものである。再生医療の実用化にむけて、医療倫理・安全を熟知し細胞培養技術を習得した人材の育成が急務である。本事業は、再生医療における培養・加工等に従事する支援人材の育成システムを構築し、安全で有効な再生医療の実践に資することを目的とする。大阪大学、京都大学、東京医科歯科大学の臨床教育現場を舞台に、新たなキャリアパスとして、幹細胞の培養・加工等に従事する再生医療実務職と、リーダーシップを備えた新たな再生医療上級専門職を育成し、社会に輩出するシステムを構築する。

2. 事業の概要

本事業の運営は、再生医療のアカデミアでのパイオニアとして多くのプロジェクトを実施し、成果を上げてきた大阪大学、iPS 細胞研究の世界の中心である京都大学、そして人材育成に力を注ぎ、また品質管理等における研究において世界に発信してきた東京医科歯科大学の3機関で構成する。さらに今後の再生医療の発展を考えるとアカデミア内部での取組には限界が有り、広く企業との連携は必須である。そのため、本事業では、再生医療の関連企業で構成されている再生医療イノベーションフォーラム (FIRM) を連携機関に加え、取組の成果が即社会的発展に反映されることを意図している。

FIRM との連携により、企業において再生医療産業に従事する専門職員の講義、人材の企業への短期留学などをカリキュラムに取り入れることで、新たな再生医療上級専門職を育成する。

3. コンソーシアム体制図



4. 応募要件

医歯薬理工学系大学の学部卒業以上、または相当する業務実績を有し、細胞培養や分子生物学実験の基礎技術を会得されている方。

向上心があり、新しい研究手法の会得や開発に意欲のある方。

パソコンスキルに優れ、実験結果等を適切に解析・管理・報告書作成ができる方。

情熱を持ち、iPS細胞の製造とその医療応用を推進する業務を積極的に担当する意欲のある方。

【望ましい方】

- GMP による製造管理および品質管理を理解できる方
- iPS細胞の培養技術を会得されている方
- CPC での細胞培養経験を有する方

- ・幹細胞生物学研究の経験があればなお可
- ・ある程度の語学力を有している、もしくは語学力を習得する意思をお持ちの方
- ・周囲と協調して柔軟に業務を推進することができる方

5. 業務内容

iPS 細胞研究所附属細胞調製施設 (FiT) において、iPS 細胞ストックの作製
iPS 細胞ストックの作製に関わる研究
iPS 細胞技術を用いた研究開発の推進

6. 募集人数

1 人

7. 雇用条件

職名：特定研究員（常勤・年俸制）

給与：京都大学支給基準による

※通勤手当、賞与、退職手当等は支給無し

当番制により土・日曜日、祝日等に出勤の可能性有り

（その際は、振替休日あり）

8. 育成対象期間

育成期間内において、大学や再生医療関連企業で通用する技術を習得することを目指す。

9. 応募、選考方法等

応募締切：適任者が決定しだい締切り

選考は、各大学において第一次選考を実施したうえで、第一次選考合格者に対し、3 大学等で構成する運営協議会において最終選考を実施

雇用：採用決定後、勤務開始可能時期～平成 29 年 3 月 31 日

次年度以降は、業績に応じて契約更新の可能性有り

ただし、プロジェクトが継続する期間を限度とする

1 0. 男女共同参画

京都大学は男女共同参画を推進しています。
女性の積極的な応募を期待します。

1 1. 提出書類

- (1) 履歴書
- (2) 職務経歴書 (様式任意)

1 2. 送付・問い合わせ先

〒606-8507

京都市左京区聖護院川原町 53

京都大学 iPS 基盤技術研究部門高須研究室

e-mail : takasu-g*cira.kyoto-u.ac.jp(*を@にかえてください)